

# 2015 WDB REPORT



30 WDB

30th Anniversary

株主・投資家の皆様へ

第31期 中間報告書

WDB®

WDBホールディングス株式会社

## CONTENTS

■ 企業理念	1
■ 株主の皆様へ	2
■ WDBグループの事業の方向性	3
■ 事業紹介	6
■ トピックス	8
■ 四半期連結財務諸表	9
■ 財務ハイライト	10
■ 会社の概況	13
■ 株式状況	14

## 埋もれた価値を発掘していく会社でありたい

私たちWDBグループは、埋もれている価値を見出し、そこに光を当てて新たな価値を付加していくことができる会社であると自負しています。人材サービス事業においても理学系研究職という新しい市場を開拓しました。今、新たに取り組んでいる新規事業についても同じ考え方です。

マネジメントの限界に達しているが、隠された価値のある会社に対して、当社グループの人材とマネジメントの手法を投入することによって企業価値を高めていくことを考えています。企業買収を行うときには、「発掘」に重きをおいた考え方をしていきます。自力成長については、他社が他の手法で行っている事業に対して、新たなビジネスモデルで取り組み、業界の慣習を変え、価値を生み出す、という「ビジネスの価値」という「価値」そのものを見つけることも重視しています。どちらの成長方法にしても、マネジメントの手法、人材育成の手法が当社グループ独自のノウハウだと考えています。その手法を「仕組み」として持ち、企業買収においても自力成長においても、新たな価値を発掘し、創造し続けることのできる会社を目指しています。



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第31期中間報告書（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期の連結業績は、売上高14,560百万円（前年同期比8.7%増）、経常利益1,331百万円（前年同期比15.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は781百万円（前年同期比22.4%増）となりました。

セグメント別の売上高では、中核である人材サービス事業が13,568百万円（前年同期比7.9%増）、CRO事業が574百万円（前年同期比25.0%増）、研究開発・製造事業（その他セグメント）が417百万円（前年同期比15.0%増）となり、全セグメントにおいて増収となっております。

中核である「人材サービス事業」につきましては、平成27年9月30日に、改正労働者派遣法が施行されました。政令指定業務の廃止、それに伴う新たな派遣期間の制限、特定労働者派遣事業の許可制への移行等が主な改正内容となっておりますが、当社は従来より法改正を見据えた事業運営を実施しており、改正後の法律を遵守し、事業の拡大を行っていく所存です。

当社は、平成27年7月に創業30周年という節目を迎え、2021年3月期の業績目標である、連結売上高1,000億円、経常利益100億円の達成へ向けて新たなステージへの挑戦を開始いたしました。従来からの理学系研究職人材事業において培った製薬業界向けのビジネスである「CRO事業」において、国際展開を図るべく、平成27年5月にアメリカの西海岸における拠点として『WDB Silicon Valley, Inc.』を、また同年8月に東海岸における拠点として、フィラデルフィアに『WDB Medical Data, Inc.』を設立し、事業を開始いたしました。まだ試行錯誤の段階ですが、アメリカを拠点として、将来はアジア地域への展開も視野に入れており、グローバルな経営を目指していきたいと考えております。

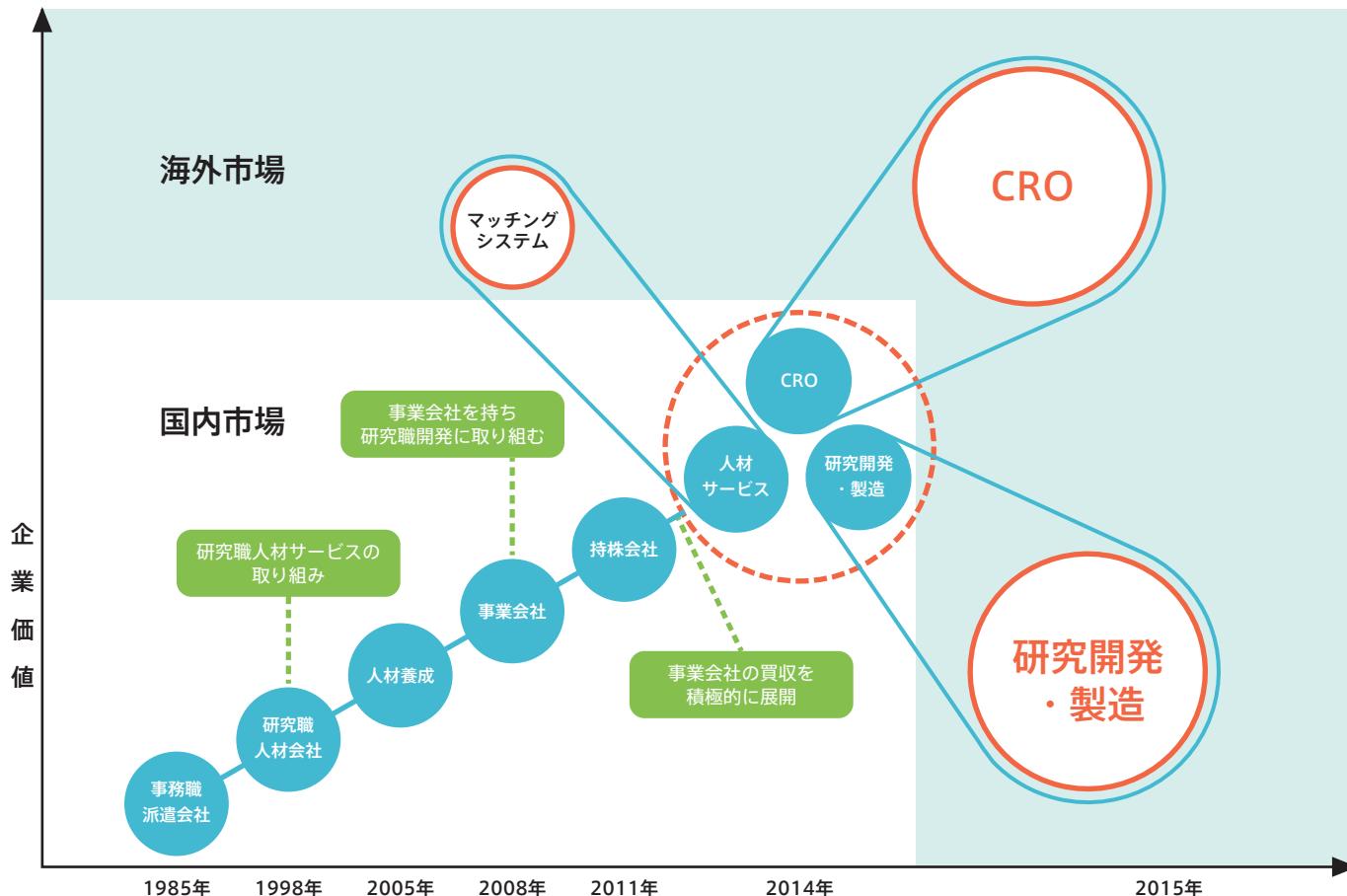
今後とも当社グループへの一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



WDBグループ代表  
中野 敏光

# WDBグループの事業の方向性①

## 国内市場から海外市場へ

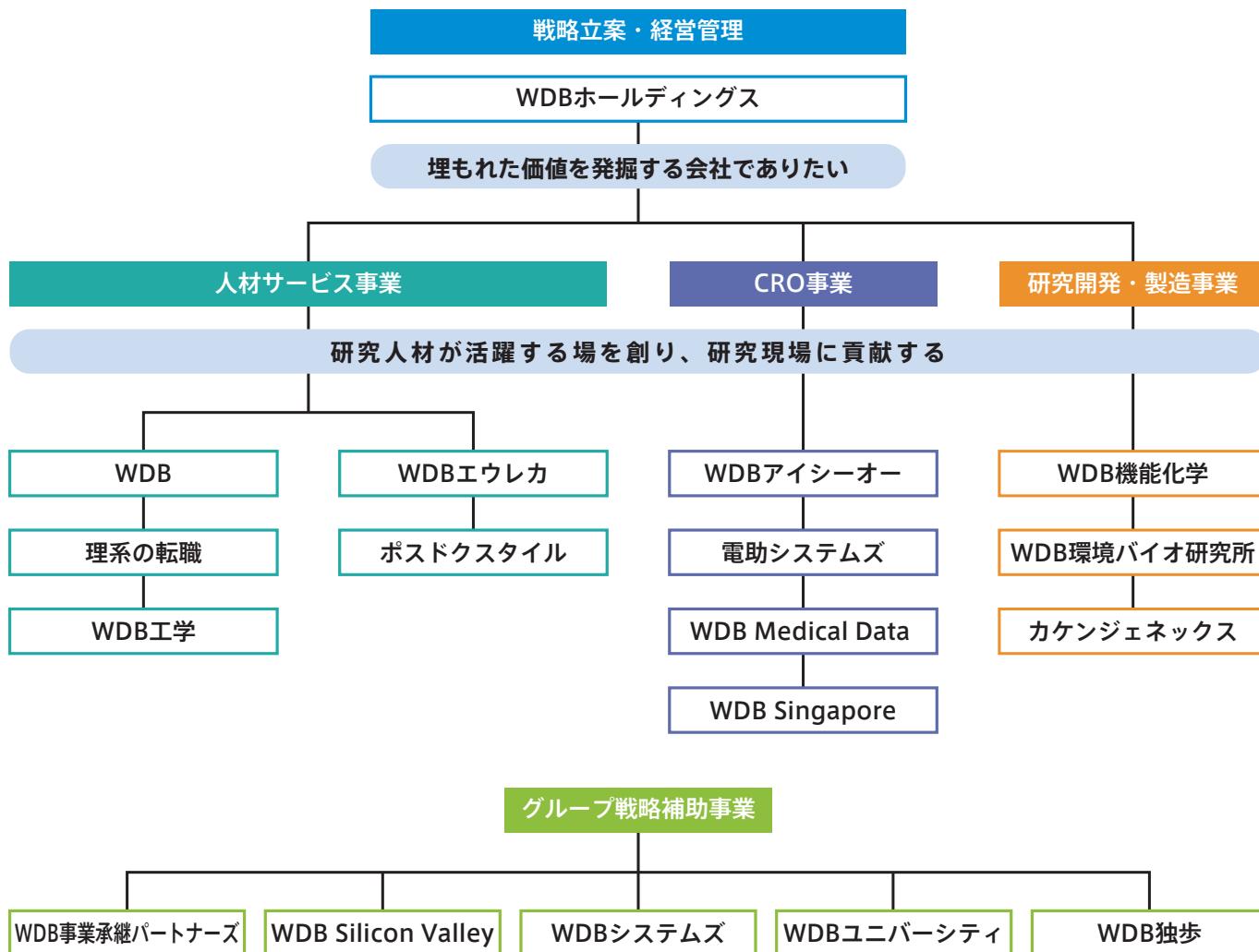


WDBグループは、1985年に事務職の派遣事業からスタートいたしました。その後、新たに化学・バイオ系の理学系研究職人材事業を開始し、現在では連結売上高の約93%を占めています。

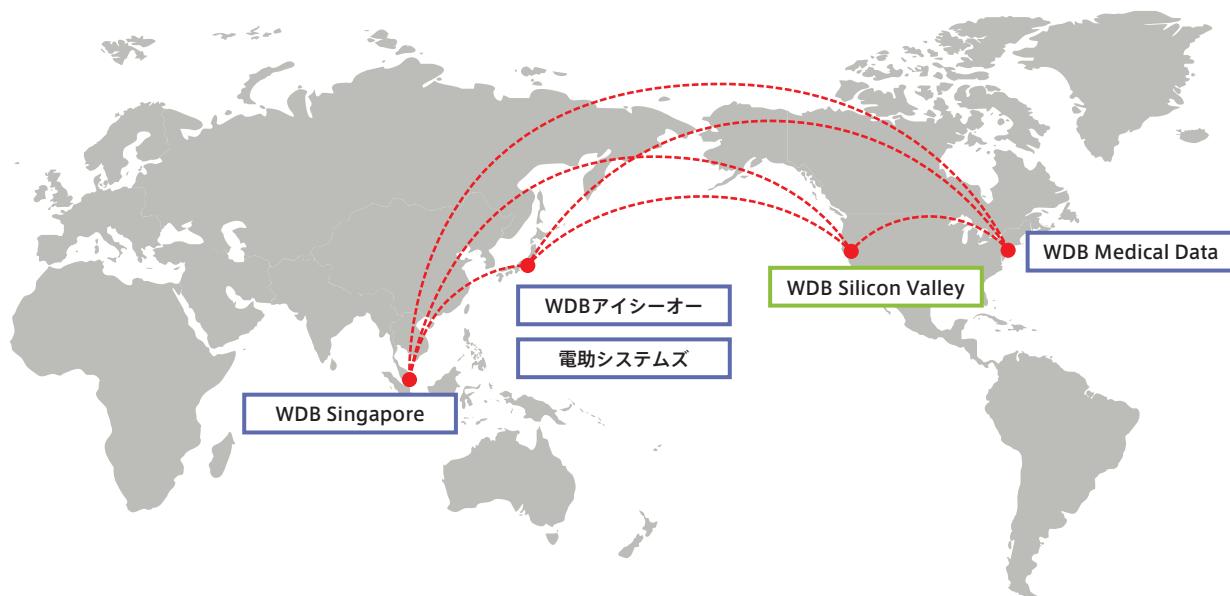
当社グループの強みは、理学系人材事業といった専門領域に特化しているからではなく、オペレーションの徹底と、成長戦略に基づいた、CRO事業、研究開発・製造事業といった新たな市場への参入と開拓にあります。そして2015年からは、主にCRO事業について、これまで培ってきたノウハウを活かして海外への展開を開始いたしました。

2021年3月期、連結売上高1,000億円、連結経常利益100億円、純資産300億円企業となるべく、WDBグループは日々成長の歩を休めることなく進み続けています。

## ■ 3つの事業領域とグループ戦略補助事業



### ■海外事業への展開



事務職の派遣事業から始まったWDBグループは、2000年代には研究職派遣事業へと展開し、さらに医薬品の開発支援事業（CRO事業）、化学・バイオ・エンジニアリングという専門領域における研究開発・製造事業へと、事業領域を展開してきました。

私たちは、常に業界平均のコストよりも低価格かつ高品質のサービスを提供していくことを目標とすることで、サービスの付加価値を高め、お客様からのご支持をいただいております。

現在では、研究という領域にとらわれず、医療の未来にも貢献していきたいと考えており、CRO事業の強化に取り組んでおります。具体的には、WDBグループにおける独自のオペレーション構築ノウハウと、人材・組織のマネジメント力により、低コスト、高品質のサービスを提供していく予定です。

その新たな挑戦を担う組織として、2015年5月、アメリカ西海岸にWDB Silicon Valley, Inc.を設立致しました。設立の地となるシリコンバレー（カリフォルニア州）には、これまでも現在も、様々な変革を起こしてきた企業が数多く立地しています。また、2015年8月には、製薬企業の集積するアメリカ東海岸に、WDB Medical Data, Inc.を設立しております。最終的には、日本、アメリカ、アジアを拠点としたグローバルな体制により、世界中の製薬企業にとって必要とされるCROになることを目指しています。

### 人材サービス事業

理学系研究職の人材サービスのリーディングカンパニーである  
WDB株式会社を中心に、5社で人材サービス事業を行っています。

当社グループのメイン事業である人材サービス事業は、化学・バイオ等の理学系研究職における人材派遣事業を行う「WDB」と「WDBエウレカ」、機械や電気・電子等の工学系技術職における人材派遣事業を行う「WDB工学」、そして派遣就業を卒業していく人の正社員転職エージェントとして機能する「理系の転職」、博士号を取得してもポスドクという任期付就業で将来のキャリアが不透明で不安を抱えている研究者を支援する「ポスドクスタイル」の5社で構成されています。

「WDB」、「WDBエウレカ」が取り扱う化学・バイオ等の理学系研究職人材派遣の市場規模は約700億円（当社推計）あり、当社グループの理学系研究職の売上高は約210億円（2015年3月期実績）、シェアは約30%を占めています。つまり、全国の化学・バイオ分野で派遣就業する人たちの約3分の1が当社グループからの派遣社員です。取引先は、独立行政法人、国立大学等の公的研究機関から医薬品・化学・食品メーカー等まで、全国約1,400社にのびります。

一方、「WDB工学」が取り扱う機械や電気・電子等の工学系技術職の市場規模は約1兆円あると言われています。その中で大手といわれる会社は2社あり、その2社の売上を合計しても約1,000億円、シェアは2社合計で10%でしかありません。当社グループは、理学系研究職派遣で培ったノウハウをもとに、この工学系技術職の市場に進出していきます。そのために、「WDB工学」を2012年12月に設立しました。2015年4月に第2期の社員が就業したばかりですので、まだまだ売上規模は小さいですが、将来的には大きく伸ばす計画です。



### CRO事業

医薬品・医薬部外品・化粧品等の臨床試験以降における開発業務を代行・支援しています。

WDBグループの中で、医薬品・医薬部外品・化粧品等の臨床試験以降における開発業務を代行・支援するのがCRO（Contract Research Organization＝医薬品開発業務受託機関）事業です。CRO事業は、常に業界平均のコストよりも低価格かつ高品質のサービスを提供し続けてきた実績があります。それらを実現してきた背景には、WDBグループにおける独自のオペレーション構築のノウハウと人材・組織のマネジメント力にあります。今後は、日本、アメリカ、アジアを拠点とするグローバルな体制により、世界中の製薬会社にとって常に必要とされるCROになることを目指しています。

### 研究開発・製造事業

機能性材料の試作・製造代行サービスや海水生物に特化した生態影響試験の受託サービス、プラスチック成形関連装置等の開発・製造を行っています。

研究開発・製造事業において、WDB機能化学は「電子材料、医薬品、化粧品等の素材開発における実験・製造代行サービス」、WDB環境バイオ研究所は「海水生物に特化した生態影響試験の受託サービス及び生産販売」、カケンジェネックスは「ガスインジェクション装置・窒素発生装置等の装置やバイオ関連機器の開発・製造」を行っています。この事業を通じて、WDBグループに在籍している優秀な研究職人材の能力を発揮できる環境をつくり、高度なスキルを持つ技術者を育成することで高い成果を出し、それを顧客企業に還元していくことで、付加価値の高いサービスを提供します。

### グループ戦略補助事業

WDBグループの各事業の競争力アップをサポート。  
すべての事業における効率性の追求を実現しています。

WDBグループでは多様な事業を分社化することにより、人材サービス事業、CRO事業、研究開発・製造事業の競争力アップをサポートし、すべての事業における効率性の追求を実現しています。

WDB事業承継パートナーズでは、開発・製造事業へと転換するWDBグループのためのM&Aの他、医薬・化学・食品分野の企業様とのネットワークを生かしたM&Aを支援します。

当第2四半期における主なトピックスを掲載致します。

## TOPICS.1 ■ WDB Silicon Valley, Inc.を設立致しました

平成27年5月22日付で、WDB Silicon Valley, Inc.を設立致しました。

WDBグループは、研究に関わる付加価値の高い企業グループとして成長していくことを目標としています。このシリコンバレーを拠点に、WDBグループは新たな挑戦を始めています。



## TOPICS.2 ■ WDB Medical Data, Inc.を設立致しました

平成27年8月18日付で、WDB Medical Data, Inc.を設立致しました。

5月に米国西海岸の拠点として設立したWDB Silicon Valley, Inc.に引き続き、世界の製薬会社の多くが集積する米国東海岸にも拠点を持つことにより、主にCRO（医薬品開発業務受託機関）事業の充実、業容拡大を図ります。



## TOPICS.3 ■ 労働者派遣法が改正されました

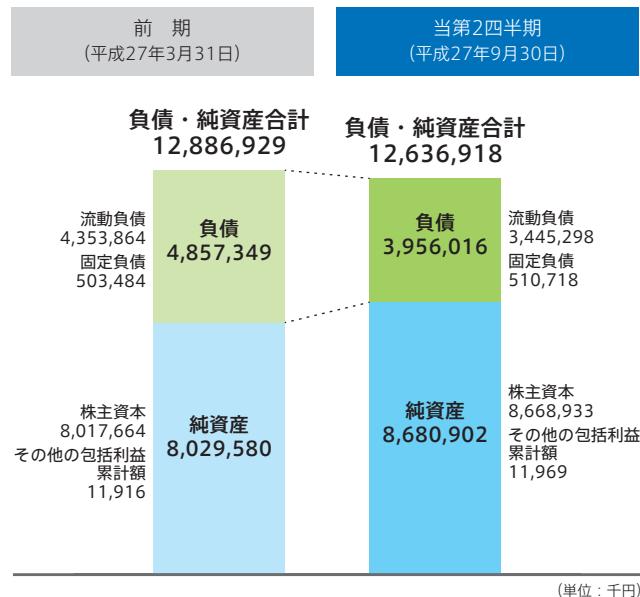
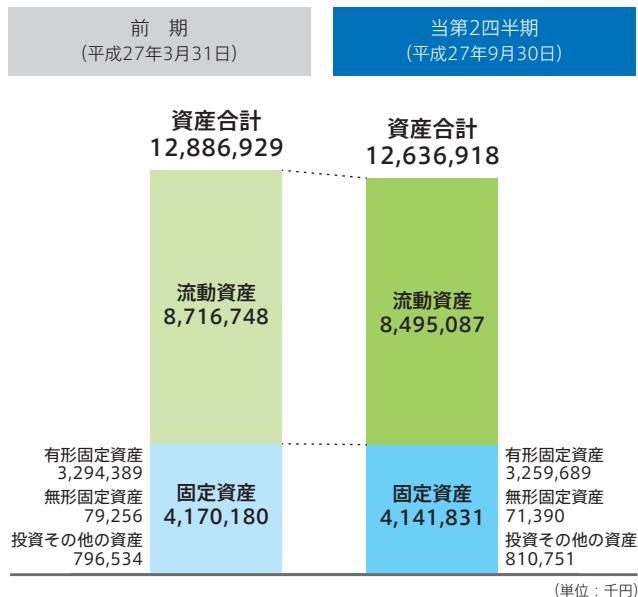
平成27年9月30日付で、改正労働者派遣法が施行されました。

改正の主な内容としては、一般労働者派遣事業（許可制）・特定労働者派遣事業（届出制）の区分が廃止され、すべての労働者派遣事業が許可制となること、また、これまで専門性の高い業務として派遣期間の制限のなかった業務（政令指定業務）の区分が廃止され、すべての業務で派遣期間制限（3年）が設けられることとなりました。さらに、派遣で働く人たちの雇用安定化やキャリア形成の支援措置を講じていくこと等になります。

WDBグループでは、改正労働者派遣法を遵守し、よりお客様、派遣スタッフの皆様へ付加価値の高いサービスを提供すべく、日々事業運営に取り組んでいます。



■ 四半期連結貸借対照表



■ 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

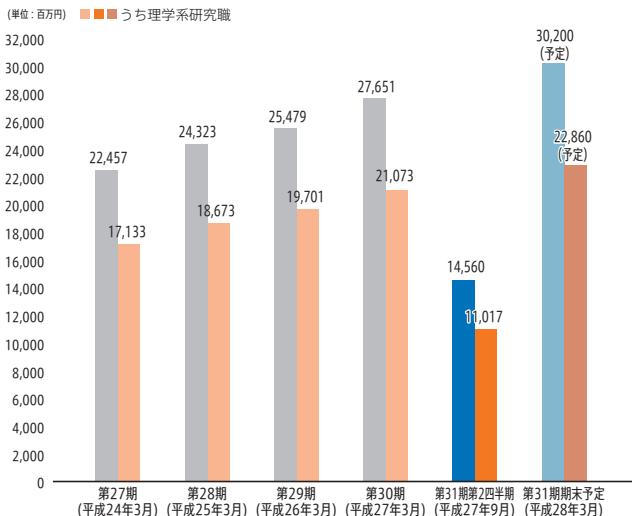
科目	前第2四半期 (平成26年9月)	当第2四半期 (平成27年9月)
売上高	13,400,368	14,560,614
売上原価	10,154,892	10,961,322
売上総利益	3,245,475	3,599,291
販売費及び一般管理費	2,103,465	2,269,131
<b>営業利益</b>	<b>1,142,010</b>	<b>1,330,159</b>
営業外収益	13,449	5,939
営業外費用	6,086	5,074
<b>経常利益</b>	<b>1,149,372</b>	<b>1,331,023</b>
特別利益	16,191	38,158
特別損失	—	—
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>1,165,564</b>	<b>1,369,182</b>
法人税等	527,142	587,493
<b>四半期純利益</b>	<b>638,421</b>	<b>781,688</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	638,421	781,688

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

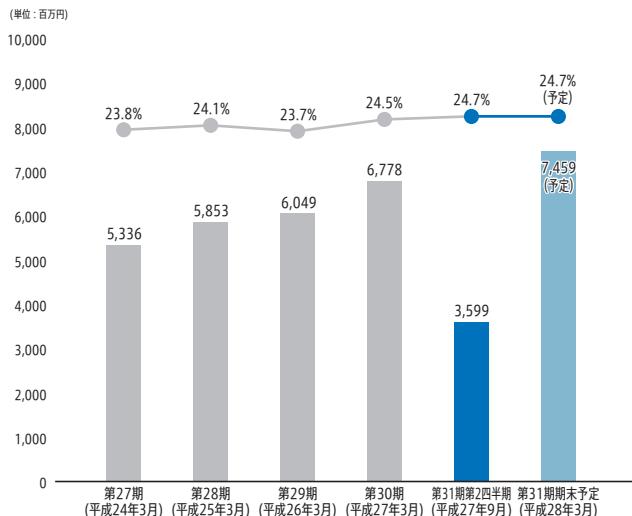
(単位：千円)

科目	前第2四半期 (平成26年9月)	当第2四半期 (平成27年9月)
営業活動による キャッシュ・フロー	922,788	187,418
投資活動による キャッシュ・フロー	△29,585	△66,366
財務活動による キャッシュ・フロー	△431,378	△195,947
現金及び現金同等物に係る 換算差額	967	849
現金及び現金同等物の増減額	462,792	△74,045
現金及び現金同等物の 期首残高	2,815,804	4,582,477
現金及び現金同等物の 四半期末残高	3,278,596	4,508,431

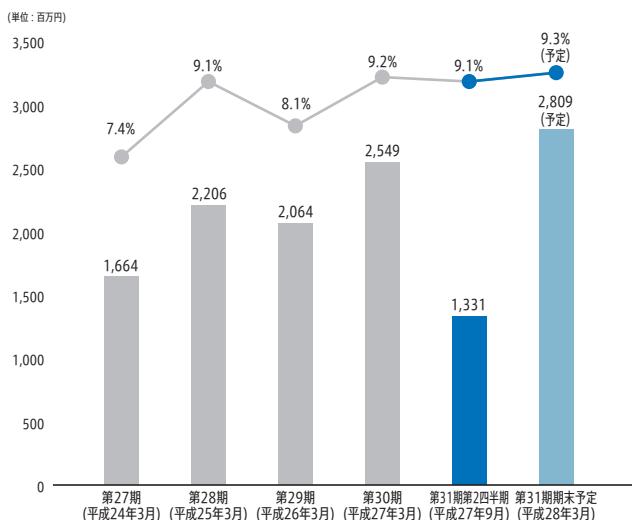
## 売上高



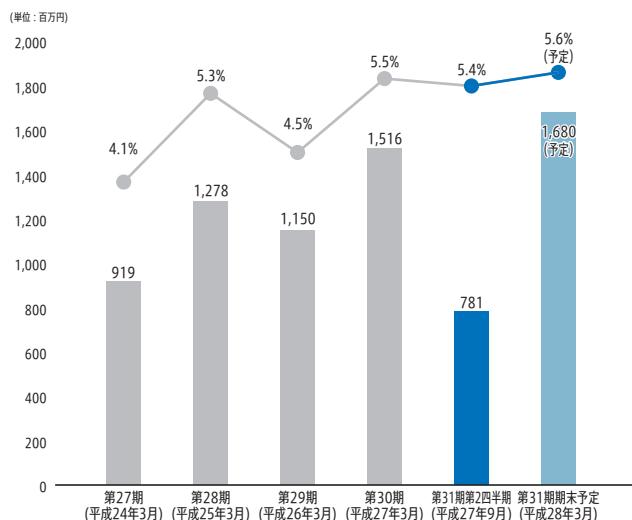
## 売上総利益・売上総利益率



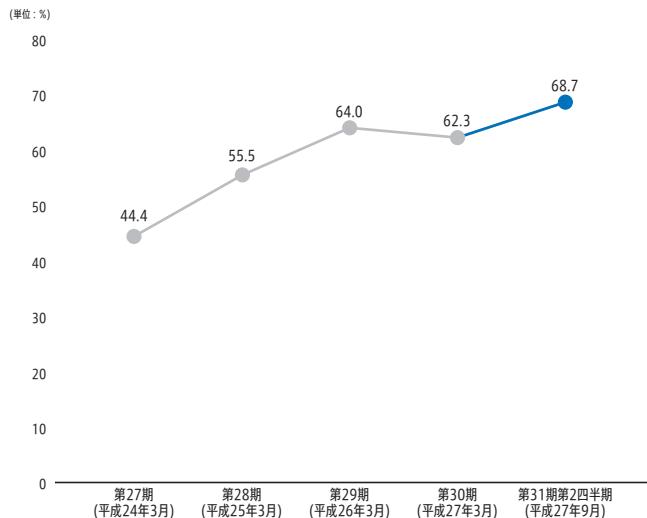
## 経常利益・経常利益率



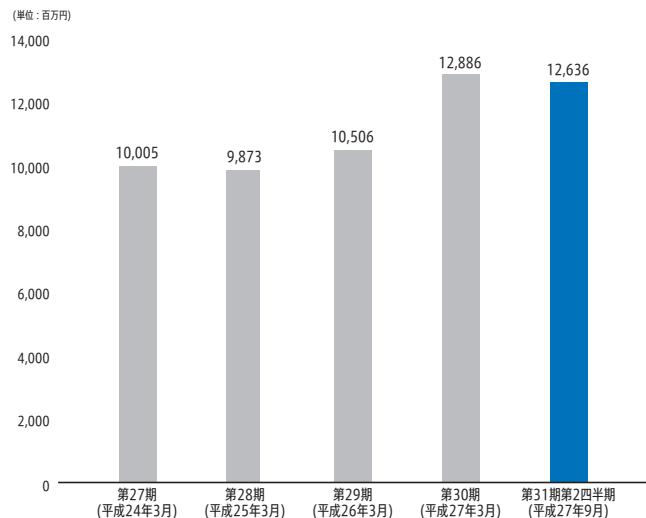
## 当期純利益・当期純利益率



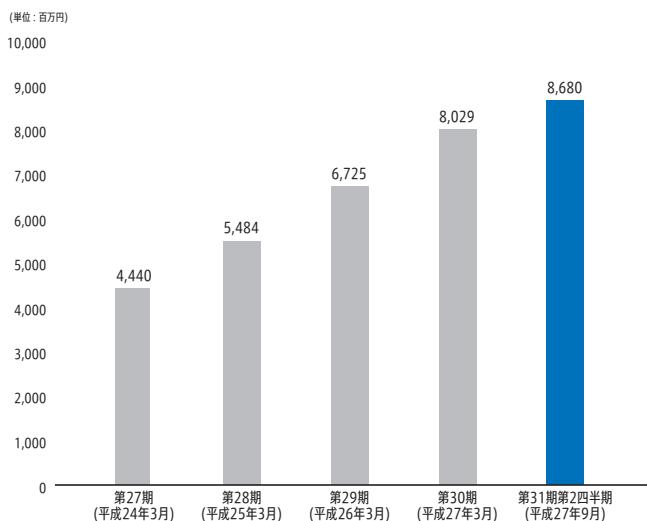
## 自己資本比率



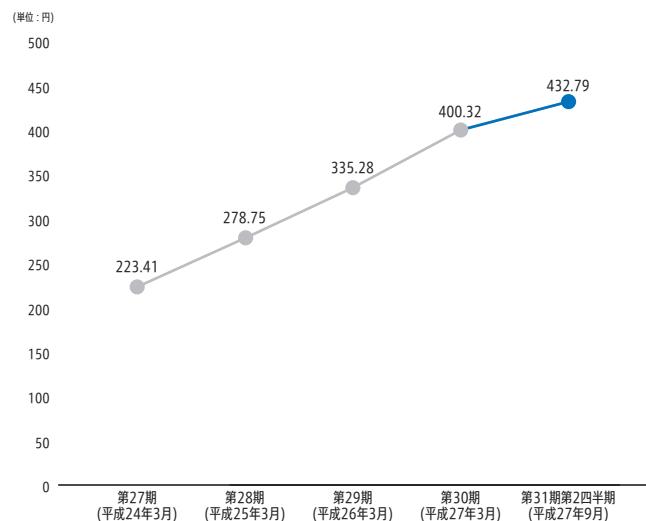
## 総資産額



## 純資産額

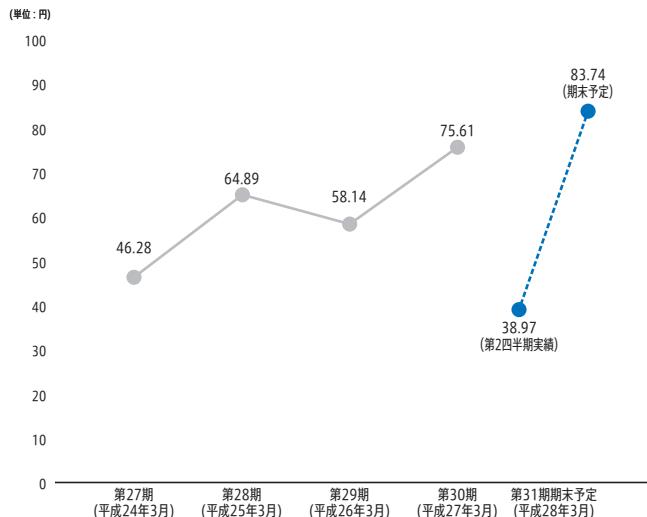


## 1株当たり純資産額 (BPS)



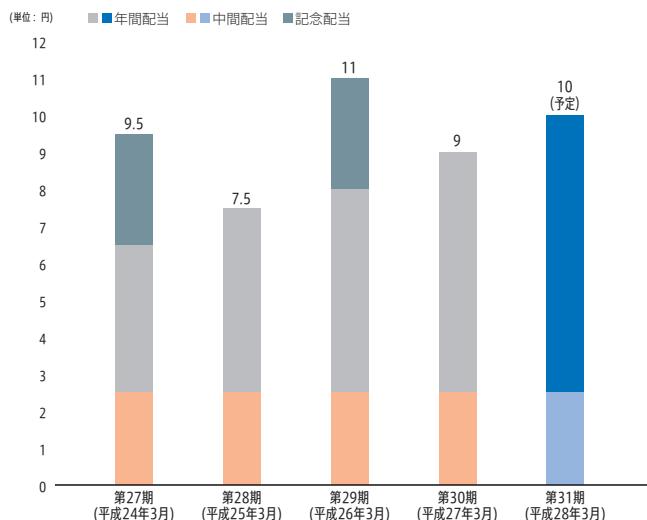
(注) 当社は、平成27年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたしました。従いまして、1株当たり純資産額(BPS)につきましては、当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

## 1株当たり当期純利益額 (EPS)



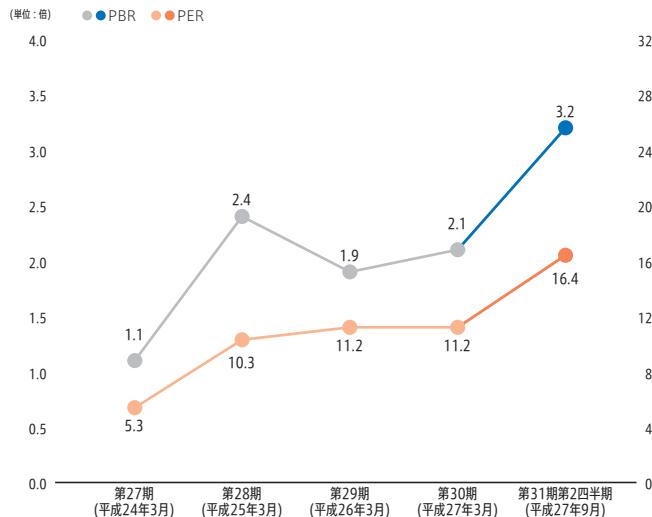
(注)当社は、平成27年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたしました。従いまして、1株当たり当期純利益額(EPS)につきましては、当該株式分割が行われたと仮定して算出してあります。

## 1株当たり配当額

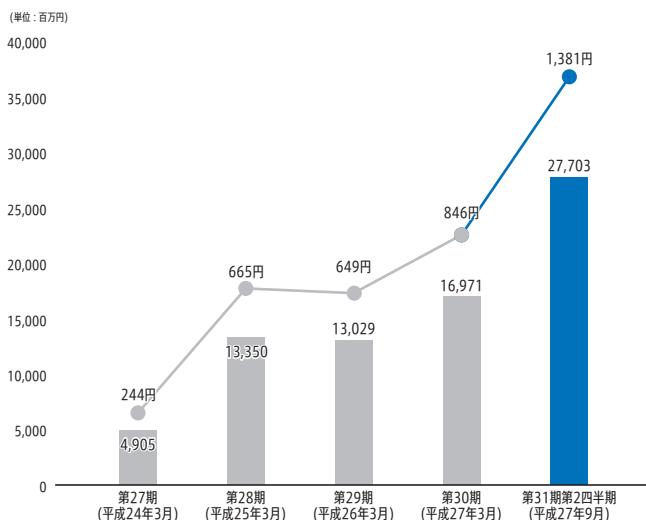


(注)当社は、平成27年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたしました。従いまして、1株当たり配当額につきましては、当該株式分割が行われたと仮定して算出してあります。

## 株価純資産倍率 (PBR)・株価収益率 (PER)



## 株式時価総額・株価



## WDBホールディングス株式会社

## 会社概要 (平成27年11月1日現在)

社名	WDBホールディングス株式会社
設立	1985年(昭和60年)7月6日
資本金	10億円
上場市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード2475)
本社	〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地 TEL 079-287-0111(代) FAX 079-287-0112
東京本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-5221-8111(代) FAX 03-3211-7711
グループ会社	17社
URL	<a href="http://www.wdbhd.co.jp">http://www.wdbhd.co.jp</a>
社員	765名(連結・契約社員含む)
事業内容	持株会社として、グループ会社の経営管理 埋もれた価値を発掘していく会社として、人材サービス、CRO、 研究開発・製造の3つの分野で既存事業の運営と新しい価値を 産み出す事業の発掘と育成を行います。

## 役員 (平成27年11月1日現在)

代表者	代表取締役社長	中野 敏光
役員	専務取締役	大塚 美樹
	取締役	中岡 欣也
	社外取締役	黒田 清行
	社外取締役	木村 裕史
	監査役	鶴飼 茂一
	社外監査役	濱田 聡
	社外監査役	有田 知徳

## グループ会社 会社概要 (平成27年11月1日現在)

## ■人材サービス事業

## WDB株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における人材派遣・人材紹介サービス

代表者	代表取締役社長 中野 敏光
本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-6860-7111(代) FAX 03-3287-0050
拠点	支店66拠点、研究所・研修所5拠点
許可	労働者派遣事業 派13-305001 有料職業紹介事業 13-ユ-305209

## WDBエウレカ株式会社

バイオ・化学の研究開発業務における特定派遣サービス

代表者	代表取締役社長 大塚 美樹
本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-6212-8811(代) FAX 03-3211-7755
拠点	大阪、グループ支店66拠点
届出受理	特定労働者派遣事業 特13-300414
許可	有料職業紹介事業 13-ユ-303631

## 理系の転職株式会社

理系分野における人材紹介サービス

代表者	代表取締役社長 葛原 武典
本社	〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-3-3 TEL 078-304-6300(代) FAX 078-304-6133
拠点	東京、神戸
許可	労働者派遣事業 派28-300659 有料職業紹介事業 28-ユ-300435

## ポストクスタイル株式会社

ポストクの人材紹介サービス

代表者	代表取締役社長 葛原 武典
本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-5222-7288(代) FAX 03-3211-7755
拠点	東京
許可	有料職業紹介事業 13-ユ-305447

## WDB工学株式会社

工学系研究職・技術職人材の特定派遣サービス

代表者	代表取締役社長 栖原 佳大
本社	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F TEL 03-5220-1161(代) FAX 03-3211-7755
拠点	東京、神戸、営業所8拠点、グループ支店66拠点
届出受理	特定労働者派遣事業 特13-316276

## ■CRO事業

## WDBアイシーオー株式会社

医薬品開発・医療に関わる翻訳・メディカルライティング・安全性情報管理支援

代表者	代表取締役社長 谷口 晴彦
本社	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル6F TEL 03-6895-5120(代) FAX 03-6895-5118
許可	労働者派遣事業 派13-304710

## 電助システムズ株式会社

医薬品開発・臨床研究等に関するデータマネジメント・統計解析業務及びシステム開発

代表者	代表取締役社長 今村 敦
本社	〒101-0047 東京都千代田区内神田3-2-8 いちご内神田ビル9F TEL 03-6840-5911(代) FAX 03-6840-4790
届出受理	特定労働者派遣事業 特13-011531

## WDB Medical Data, Inc.

アメリカ・インド・日本における臨床試験・データマネジメント・統計解析・安全性情報管理支援

代表者	President & CEO ニノ方 規史
本社	1528 Walnut Street, Philadelphia, PA 19102, United States

## 株主構成 (平成27年9月30日現在)

- 発行可能株式総数／80,240,000株
- 発行済株式総数／20,060,000株
- 株主総数／2,338名

## 大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社中野商店	7,710,000	38.43
中野 敏光	2,949,600	14.70
谷岡 たま系	1,108,000	5.52
NORTHERN TRUST CO. (AVFC)	593,800	2.96
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	531,600	2.65
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	507,700	2.53
大塚 美樹	480,000	2.39
日本生命保険相互会社	400,000	1.99
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG	400,000	1.99
WDBグループ従業員持株会	358,400	1.78
計	15,039,100	74.97

※持株比率は自己株式(2,226株)を控除して計算しております。

## WDB Singapore Pte. Ltd.

アジアにおけるCRO事業支援

代表者 Director 西田 尚徳  
本社 30 Raffles Place, Chevron House #17-32, Singapore 048622  
TEL +65-6809-6235 FAX +65-6809-6238

## ■研究開発・製造事業

## WDB機能化学株式会社

電子材料、医薬品、化粧品等の素材開発における実験・製造代行サービス

代表者 代表取締役社長 甲角 幸秀  
本社 〒340-0121 埼玉県幸手市上吉羽1870-16  
TEL 0480-48-0512代 FAX 0480-48-0517  
事業所 幸手工場、松戸R&Dセンター

## 株式会社WDB環境バイオ研究所

海水生物に特化した生態影響試験の受託サービス及び生産販売

代表者 代表取締役社長 中村 智治  
本社 〒779-2307 徳島県海部郡美波町山河内字外ノ牟井1-6  
TEL 0884-77-1117代 FAX 0884-77-1119

## 株式会社カケンジェネックス

ガスインジェクション装置・窒素発生装置等の装置やバイオ関連機器の開発・製造

代表者 代表取締役社長 佐々浦 一志  
本社 〒270-2214 千葉県松戸市松飛台439-1  
TEL 047-383-8300代 FAX 047-383-8301

## ■グループ戦略補助事業

## WDB事業承継パートナーズ株式会社【M&amp;A支援】

医薬・化学・食品・工学分野のM&A・事業再生支援

代表者 代表取締役社長 ニノ方 規史  
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F  
TEL 03-3211-1511代 FAX 03-3287-0050

## WDB Silicon Valley, Inc.【米国におけるWDBグループ支援】

米国における新規事業の情報収集及びWDBグループへの支援

代表者 President & CEO ニノ方 規史  
本社 1230 Bordeaux Drive Sunnyvale, CA 94089, United States  
TEL +0101-650-763-2233

## WDBシステムズ株式会社【ITサービス】

WDBグループの戦略的情報システムの構築とITインフラの提供

代表者 代表取締役社長 山根 直樹  
本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地  
TEL 079-287-0171代 FAX 079-287-0172

## WDBユニバーシティ株式会社【教育機関】

研究職人材のマネジメント能力と総合力の向上のための教育機関

代表者 代表取締役社長 大塚 美樹  
本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F  
TEL 03-5222-7577代 FAX 03-3211-7755

## WDB独歩株式会社【障がい者雇用促進】

データ入力処理、清掃業務等を通じた障がい者雇用促進

代表者 取締役社長 奥田 広宣  
本社 〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地  
TEL 079-283-1771代 FAX 079-283-5188

## 会社の概況

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
配当金受領株主確定日	毎年3月31日および中間配当金の支払いを行うときは9月30日
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社（東京都千代田区丸の内1丁目4番1号）
同事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部（大阪府中央区北浜4丁目5番33号）
郵便物送付先 （電話照会先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引市場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	2475

### ホームページご紹介

当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報等  
当社をご理解いただくための様々な情報をご提供しています。



こちらから当社IR情報をご覧ください。 <http://www.wdbhd.co.jp>

## WDBホールディングス株式会社

問合せ先/WDBホールディングス株式会社 経営企画部  
〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地  
TEL 079-287-1855(直通)

■本 社/〒670-0964 兵庫県姫路市豊沢町79番地  
TEL 079-287-0111(代)

■東京本社/〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-3-2 郵船ビルディング2F  
TEL 03-5221-8111(代)

